

## 中国漫画の世界：新漫画とは？

日下, みどり  
九州大学比較社会文化研究院：教授

<https://hdl.handle.net/2324/16100>

---

出版情報：日下翠教授中国文学・漫画学著作集成, 2004-09  
バージョン：  
権利関係：

## 中国漫画の世界

### —新漫画とは?—

2004/09/24 台中技術学院応用日本語学科 講演

九州大学大学院比較社会文化研究院教授 日下みどり

#### 1、「新漫画」とは何か—漫画は日本から伝わってきた

中国での認識：「金虹公司」所属、劉璋氏（「漫画広角鏡」1998年）の意見。

「漫画は日本から中国に伝わってきた。日本の伝統的な意味での漫画とは、こっけいで笑いをさそう娯楽的な絵をさした。現在の漫画とは、伝統的な一コマや四コマの風刺漫画以外に主として新型漫画を指すのに使われる。

新型漫画は最初に中国に入ってきたときは、「卡通（カートン）画」と呼ばれた。日本で普通に通用している呼び名はコミックであり、アメリカではCartoonを用いている。新型漫画の本質とは、コマを単位とする絵であり、同時に画面を用いて作者の思想、感情、社会や人生に対する認識を表現するものである。その風格は以前の伝統を打ち破り、融通性と変化に富んだ形式を用いており、まるで映画のカット割りの脚本のようであった。新型漫画は映画のカットシーンの代わりに、直接画面で読者に情報をもたらす。であるからこそ、新型漫画の理想の境地を、映画感覚がある（映画のようだ）と言うのである。」

劉氏は次に、中国漫画の現状をこう紹介する。

「中国漫画は、決して日本、アメリカ、欧州のように発達した完全なものではない。なぜならその第一歩が、たいそう遅かったからである。八十年代になってようやく日本漫画が中国に伝わり、アメリカ式のカトゥーンもその後になってようやく中国読者の前に現れたのであった。これらの、いまだかつて見たことのない新奇なしろものに、中国の青少年たちはまるで魅入られたようになってしまった。まったく、これは何という、変化に富んだ、予想もつかぬ面白さであったことだろう！

まさしく魅入られてしまったために、多くの人がこの方面で自分も腕を試してみたいと思ったのであった。そう、悪いことではないだろう。中国人は技術というこの分野では、けっして他人にひけはとらないのだから。ただ、実際のところ、われわれの経験の積み重ねは充分ではなかった。結果として、中国漫画の作者はずっと中、高、大学生を主としてきた。それからしばらくは同人誌の形式をとり、ようやく『画書大王』の出現へと至るわけである」

#### 2、新しい文化として認識—特別な名をつける：新漫画・卡通画・故事漫画・新連環画

※“漫画”という言葉は日本生まれ

「上述したように、中国の古代には“漫画”という呼称は存在しなかった。漫画が飛躍的に発展した清代末期、民国初期においてさえも、まだこの呼称はなかった。では、何時からわが国に“漫画”という呼称が現れたのか。それは一九二五年のことである。…こうしたいきさつで、豊子愷の作品は『文学週報』に掲載され、“漫画”と名付け

られた。豊子愷は後に当時を回顧して、「“漫画”の二字はたしかに私の絵に初めて使われたものである。それは私自身が付けたのではなく、編者がこれを『子愷漫画』と名付けたのである」と述べている。この名付け親こそ、編集長鄭振鐸であり、それは一九二五年五月のことであった。…“漫画”という呼称が最も早く使われたのは日本においてである。日本の徳川時代、葛飾北斎を中心とする八大漫画家が“随意画”という意味で、この呼称を用いたのが始まりといわれている。それ以来、日本ではずっとこの呼称が用いられていた。したがって、“漫画”という呼称が中国で用いられるようになったのは、日本の影響によるものであるということは確かなことである。」「中国漫画史話」（畢克官著、落合茂訳 筑摩書房 1984年、86頁）

### 3、中国でのうけとりかた—「新漫画」に対する「老漫画」

大流行の新漫画に脅威を感じた「老」派の巻き返しも。では、中国の読者の目には「連環画」と「新漫画」の違いはどのように映っているのだろうか。『卡通王』の巻頭論文（漫稚芹 『卡通王』上海電視台出版 一九九八年、5月号）はこう分析。

「新漫画はなぜ伝統的な連環画とくらべ、よりいっそう人を引きつけるのだろうか。それは新漫画が、美術と感覚芸術が一体となって（特に「オト」）融合し、抽象的で深遠なものを通俗的で分かりやすいものに変え、読者を作者の内心世界へと引き付け、対話させることができるからである。そしてこの読者を導く形のない手こそが、新漫画の「音声」なのである。

そういうと、きつとこう尋ねる人がいるにちがいない。「漫画はテレビドラマとは違う。筆で表現したものにどうして音声があるのか」と。まさにこれこそが新漫画の重要な特徴なのである。「音」は新漫画に、テレビドラマ以上の特殊な優越性をもたせ、新漫画を「かばんの中のテレビドラマ」とでも言うべきものへと変えたのである」

### 4、美術か文学か？—漫画としての上手い絵とは？

絵の書き込みがくどいと其の軽快感がうすれる。海外漫画との比較。アメコミとの比較。香港、台湾、大陸漫画。連環画との違い。

台湾の鄭問は「アジアの画神」といわれる。高度な美術漫画。「マンガ」とは異なる。現代ものの作品を描くのは苦手？

漫画家の意識の差もある—基本となる文化の違いも関係